

## ○運営の方針

弊社は、利用者様1人1人の人格を尊重し、利用者様が、それぞれの役割を持って、日常生活を送ることができるよう配慮いたしております。

また、サービス提供においては、漫然かつ画一的にならないように、利用者様の機能訓練や必要な援助を行っております。

常に利用者様の心身の状況を的確に把握しつつ、相談援助等の生活指導、機能訓練、その他必要なサービスを利用者様の希望に沿って適切に提供いたしております。

送迎においては、全台にドライブレコーダーを搭載しており、安全運転、もらい事故防止に努めています。前回の事故以来は全台無事故で送迎できています。

## ○活動状況報告

取引先居宅介護事業者数は32社となっています。

現在、利用者登録数は、72名です。

要介護度別にみますと、事業対象者が22名、要支援1が6名、要支援2が13名、要介護1が18名、要介護2が7名、要介護3が5名、要介護4が1名となっています。

前回の運営推進会議から半年の間で、介護認定更新者が23名で、要介護度が維持されている方が14名、改善された方が7名、悪化された方が2名となっており、例年通り、要介護度の維持、改善は出来ていると思われま

す。ご利用終了となった方が8名いらっしゃいます。内訳は、施設に入所された方が2名、自己都合でのご利用終了の方が4名、内お一人は、変形性膝関節症手術後の方で、2カ月のリハビリにより、ほぼ問題ないレベルまで改善され、仕事復帰されました。その他、ご入院されている方が1名、訪問看護にサービス変更された方が1名となっています。

夏は酷暑で、冬場は厳寒で、特に超高齢者に関しては、屋外での活動が、かえって健康を阻害してしまいかねない時代となっております。当事業所で理学療法士の管理課の元、安全に元気で動ける体づくりを行い、できるだけ長く住み慣れた家で過ごせるよう支援していきます。

また、継続して、都城市のフレイル予防事業に協力しています。

12月に祝吉地区、1月に庄内地区でフレイル予防教室の運動と講話を行いました。どちらの地区も満足度高く、ご好評をいただきました。引き続き、介護予防事業にも協力していきます。

最後にアクシデント、インシデント報告ですが、インシデント報告が4件、アクシデント報告が3件ありました。インシデント報告では、1件は送迎車に乗り込む際、突然の膝折れが起き、転倒しかかった件、1件は、介護職員が、送迎表の時間を見誤り、利用者さんを待たせてしまった件、1件は、同じ介護職員がまた送迎表を見誤り、予定と違う利用者宅に迎えに行った件。もう一件は、ホールへ誘導中、突然の膝折れが起き、床に膝をついてしまったことがありました。

アクシデント報告では、ホットパック後、起き上がり、立ち上がろうとした際、タオル毎臀部を滑らせてしまい、尻餅をつかれた件、利用者宅倉庫に注意不足、確認不足で送迎車のミラーをぶつけた件、利用者を玄関前まで送った後、送迎車に乗り込むと玄関横の花壇にフラフラと倒れられた件がありました。

送迎に関するインシデント、アクシデントを同じ介護職員が繰り返しており、利用者様からも安全確認が不十分、運転が怖いとのクレームが入ったため、送迎業務から外しました。

普段移動が歩行の方の突然の膝折れは予知困難で防ぎきれない事象ですが、大きな怪我につながらないよう、各職員連携して努めています。

参考例  
参考様式 2

運営推進会議議事録

事業者名	名称 合同会社 TRC
事業所名	名称 リハビリデイサービス希望
開催日時	令和 8 年 2 月 19 日 第 13 回 16 : 30 ~ 17 : 30
開催場所	リハビリデイサービス希望 相談室
出席者	事業所 利用者・家族 (各 1 名) 地域代表 市・包括職員 知見者
議題	活動状況報告 質疑応答
報告事項	運営の方針 活動状況報告 (要介護度改善状況、アクシデント・インシデント)
評価 (感想)	<利用者> 開設以来一期生で利用している。月・水・金人工透析しており、火・木でデイを利用している。週 2 回利用で体調維持できている。年々体力の低下の自覚はあるがまだ運転ができています。これからも頑張って元気に長生きします。 <家族> 信じられないくらい良くなった。利用開始した時は寝たきりになるのではないかと思うくらい悪かった。最近特に元気になり、食欲も上がった。要支援 2 が維持できているので良いと思う。 <知見者> ケアマネジャーとして日々利用者と接しているが、冬場は入院や、お亡くなりになる方が多かったと感じている。年々寒さも厳しくなっている。活動状況報告を聞いてリハビリ・健康面併せてフォロー出来ていると感じた。 <市職員> 活動内容報告の中で、要介護度が維持されている方が 14 名、改善された方が 7 名と維持できている方が多いだけでも凄い。良くなるために来ている事が良く分かる内容だと思う。市としても健康で長生きできる事を目指している。

要望・意見及び 助言等	<p>&lt;知見者&gt; インシデント・アクシデント報告では、同じ職員が繰り返されている。職員を補充しようにも中々難しいと思う。今いる職員を教育していくしかないと思う。教育も繰り返し大変だと思うが頑張っ欲しい。</p> <p>&lt;地域代表&gt; 今回、初めて参加した。民生委員は橋渡しだと思っている。施設内で困ったことがあったら協力できる事は協力していく。自分も要介護4の夫がおり、介護保険サービスを利用しながら生活している。出来る範囲でしか活動出来ないが、みんなで支えていける町づくりを目指している。 民生委員の高齢化や人数不足も深刻化してきている。</p>
その他必要な 事項	次回、令和8年8月開催予定